

Points of Mission!!

ミッションならではの
学校生活をご紹介します。



本校の授業では、授業内容に合わせて電子黒板と通常の黒板の両方を使い分けています。中学、高校共に全教科の教員がタブレット、もしくはノートPCを利用できる環境を整え、指導者用電子教科書だけでなく、教員自らが自主教材を制作するなど、全校を挙げてICT教育を推進しています。電子黒板を使って授業速度を速めることで、より受験勉強に対応した授業展開が可能となりました。

コース紹介

特別進学コース
難関国公立大学への
進学を目指して

確かなサポート体制で、**推薦入試はもちろん、センター試験を含む一般入試にも対応できるハイレベルなコース。**
同志社大学への特別推薦や有名私立大学の指定校推薦も充実しており、多様化する入学試験制度に対応しています。

総合進学コース*
主に推薦を利用した
多彩な進路に対応

主に推薦入試で4年制大学を目指すコース。**全国のおよそ130大学に約500名の推薦枠**を有し、北陸学院大学への特別推薦枠が充実しています。大学から就職まで幅広い進路の選択が可能なコースです。

*選択科目によって理系大学や看護系の学校への進学も可能です。

主な進路イメージ

難関国公立大学
同志社大学
関西学院大学
青山学院大学
明治学院大学
有名私立大学
私立大学
短期大学
専門学校

北陸学院大学への
特別推薦枠

北陸学院高等学校
数学科教諭 石立 茂人

1979年生まれ。石川県金沢市出身。愛知工業大学工学部建築工学科中退。民間企業に勤務の傍ら北海道情報大学経営情報学部情報学科の通信制にて情報の教員免許を、玉川大学教育学部教育学科の通信制にて数学の教育免許をそれぞれ取得。石川県内の県立高校にて講師勤務の後、2014年度より数学科教諭として北陸学院高等学校に赴任する。野球部の顧問も務めている。

数学的な思考方法を身に付け、
その面白さを実感してほしい。
石立 茂人

なぜ北陸学院高等学校が選ばれるのか？

ミッションの「教育力」

1885年の創立以降、「ミッション」の名で親しまれてきた北陸学院高等学校。教育方針であるキリスト教に基づいた「勉強プラスもうひとつ」のもと一人ひとりが目指す未来の実現に向けて、ミッションだからこそできる教育を行ってきた。選ばれ続けるミッションの教育力・進学力に迫る。



いち早く導入された
電子黒板による授業

本校では2014年から、県内の高校に先駆けて全教室に電子黒板を設置し、本格的な電子黒板による授業を始めました。電子黒板の導入によって、授業の可能性が大きく広がったと思います。

教科書の内容をそのまま電子黒板に映し出すことができるので、「教科書のこの部分を見て」といった指示の時に、生徒は下を向かず、こちらを向いてくれます。こういったことから、電子黒板によって生徒の興味が呼び起され、授業に対する理解度も高まりました。また、板書の手間が軽減されるので、授業のスピードが上がるのも実感します。

電子黒板が導入された当初は、教員の間でも若干の不安や戸惑いもあったと聞いていますが、今では電子黒板の特性を理解したうえで使いこなしています。生徒の方でも電子黒板を利用して授業を行ってほしいと思っているようです。はじめは電子黒板に対する物珍しさもあったのですが、生徒から希望する声は多かったと思います。

さまざまな工夫で数学の面白さを知ってもらいたい

私が教えている数学は他の教科と

2016年度の大学入試結果から 合格実績で見る「進学力」

現役の4年制大学進学率が70%を超え、本校の進路決定における4年制大学選択の傾向が強くなってきたと感じます。また、今年度も看護・医療系への進学希望者が多く、あらゆる入試スタイルを活用し、96%の生徒が志望する進路へ歩みを進めました。

2015年度卒業生4年制大学・短期大学等合格実績 **すべて現役合格!!**

難関国立大学進学実績

●東京大学1名(2013年度) ●北海道大学1名(2015年度) ●名古屋大学1名(2016年度)

特別進学コース

国公立大学 金沢大2名(国際、保健)、名古屋大1名(文)

私立大学

北陸学院大6名(人間総合)、同志社大8名(社会、心理、スポーツ健康科、政策、生命医科、文化情報、法、経済)、関西学院大5名(教育、法、理工)、金沢医科大学1名(看護)、金沢工業大6名(環境・建築、工、情報フロンティア)、金沢星稜大5名(経済、人文)、愛知学院大1名(文)、愛知淑徳大2名(創造表現)、桜美林大1名(リベラルアーツ)、関西外国語大1名(外国語)、岐阜女子大2名(家政)、京都産業大4名(経済、理)、京都光華女子大2名(看護、健康科)、京都橘大2名(現代ビジネス、健康科)、近畿大2名(法、経営)、金城学院大1名(人間科)、金城大4名(看護、医療健康)、神戸女学院大1名(文)、神戸女子大2名(文学、看護)、國學院大1名(法)、国際基督教大1名(教養)、国立音楽大1名(音楽)、城西大2名(経営、現代政策)、上智大1名(総合グローバル)、仁愛大1名(人間生活)、聖泉大1名(看護)、聖徳大1名(児童)、玉川大2名(観光、芸術)、多摩美術大1名(美術)、千葉工業大1名(創造工)、帝京大1名(薬)、東京女子医大1名(看護)、東京女子大1名(現代教養)、東京農業大1名(地域環境科)、同志社女子大2名(看護)、東洋大1名(経済)、名古屋学院大2名(リハビリテーション、国際文化)、新潟青陵大学1名(福祉心理)、日本映画大1名(映画)、日本大1名(法)、フェリス学院大1名(文学)、佛教大1名(教育)、法政大1名(法)、北陸大4名(薬学、人文、未来創造)、北海道医療大1名(歯)、武庫川女子大9名(文、薬、看護、生活環境)、武蔵大1名(人文)、明治学院大3名(経済、社会、心理)、桃山学院大1名(法)、立命館大3名(法)、龍谷大1名(国際)、

短期大学 北陸学院大学短期大学部3名、青山学院女子短期大学2名、金沢星稜大学女子短期大学部1名

総合進学コース

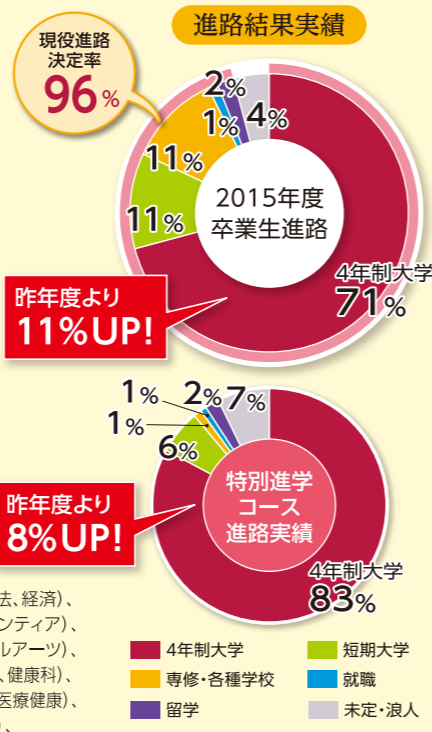
国公立大学 富山大1名(経済)

私立大学

北陸学院大13名(人間総合)、同志社大1名(商)、青山学院大1名(地球社会共生)、追手門学院大4名(国際教養)、大阪学院大2名(経済、外国語)、大阪芸術大1名(芸術)、大阪国際大1名(国際教養)、活水大1名(健康生活)、金沢学院大4名(経営情報)、金沢工業大11名(工学、環境・建築、情報フロンティア、バイオ・化学)、金沢星稜大5名(経済、人間)、関西大1名(政策創造)、関東学院大2名(経済、法)、岐阜女子大1名(家政)、京都産業大2名(外国語)、金城学院大2名(国際情報、生活環境)、金城大3名(看護)、甲南女子大1名(人間科)、神戸松蔭女子学院大2名(人間科)、相模女子大1名(人間社会)、淑徳大1名(コミュニティ政策)、中部大1名(経営情報)、帝京大2名(経済、外国語)、東海大1名(体育)、同志社女子大1名(表象文化)、東洋英和女学院大1名(国際社会)、名古屋外国語大1名(現代国際学)、名古屋学院大3名(スポーツ健康、現代社会)、新潟医療福祉大1名(医療技術)、日本大1名(理工)、フェリス学院大1名(文)、福井工業大1名(スポーツ健康科)、北陸大5名(未来創造)、明治学院大2名(社会、経済)、桃山学院大1名(法)、森ノ宮医療大1名(保健医療)、四日市大2名(総合政策)、立命館大1名(経済)

短期大学 北陸学院大学短期大学部15名、金沢星稜大学女子短期大学部2名、共立女子短期大学1名、富山福祉短期大学2名、武庫川女子短期大学2名

参考：過年度生の合格実績(2016年度) 金沢工業大(バイオ・化)、富山大(経済)、杏林大(外国語)、帝京大(法)、東京理科大(理)、東洋大(理工)、日本大(商)、名城大(法)



本校では、キリスト教に基づいた「勉強プラスもうひとつ」を教育方針として徹底しています。特別進学コースと総合進学コースのどちらの生徒も、勉強とそれぞれの「もうひとつ」を両立して充実した学校生活を過ごし、大きな成長を遂げています。「もうひとつ」は部活動や生徒会、習い事などさまざまですが、自分の未来の実現に向けて進む人間力を養っています。



「勉強プラスもうひとつ」で
人間的な成長を

なぜ北陸学院高等学校が選ばれるのか? ミッションの「教育力」



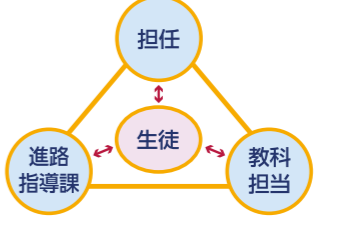
同志社大学
※推薦枠は今後変更になる場合があります。詳細は本校までお問い合わせください。

指定校推薦枠の豊富さ

「キリスト教学校教育同盟加盟校」に加入している大学へ優先して推薦できる特有の制度があります。同志社大に14名、関西学院大に16名、青山学院大に13名、明治学院大に5名の特別推薦枠を有しており、県内でこれらの大学にもっとも近い高校と言えます。他にも、全国におよそ1300大学・約5000名の指定校推薦枠を有し、幅広い選択肢の中から将来を目指すことができます。



一年次より、進路オリエンテーションや分野別進路相談会を実施し、生徒に自身の進路を意識させる進路指導を行っています。生徒の希望を尊重しながら、きめ細やかな進路指導を進め、難関大学への進学実現ができるように、教員が一丸となってサポートします。



少子化の時代の中でも、入学者数、受験者数ともに伸びているミッション。進学面でも4年制大学への進学率が大きく躍進している。選ばれ続けるミッションの教育力の理由に迫る。

学校・入試説明会のお知らせ

北陸学院高等学校

- 11月19日(土) 学校・入試説明会①
- 11月26日(土) 学校・入試説明会②
- 12月3日(土) 学校・入試説明会③

北陸学院中学校

- 9月22日(木・祝) 学校説明会
- 10月22日(土) 入試問題解説会



※詳しくは、本校にお問い合わせいただくか、ホームページをご覧ください。

中学生のお子様をもつ保護者の方へ

スカラシップ奨学金制度……下記成績優秀者の3年間の授業料を無償*1とします

①本校の入学試験で5教科の合計点が400点以上の入学者
②本校を推薦入試(専願・併願とも)で受験し合格した者のうち、3年次の9教科評定の合計が本校の定める基準以上の入学者

※①②ともに特別進学コース・総合進学コースどちらのコースを受験した場合も適用されます。

*1: 入学金や教科書代、副教材代、修学旅行費などは含まれません。
*2: 毎月の授業料から「高等学校等就学支援金制度」の支給額を差し引いた金額です。
*3: 本制度は、入学後、著しい成績不振等により打ち切り・中断となることもあります。 合計29,000円/月 合計19,100円/月

従来	就学支援金が1倍の場合	1年目	2年目	3年目
授業料 29,000円	高等学校等就学支援金 -9,900円	高等学校等就学支援金 -9,900円	高等学校等就学支援金 -9,900円	高等学校等就学支援金 -9,900円
	授業料	スカラシップ奨学金制度 -19,100円	スカラシップ奨学金制度 -19,100円	スカラシップ奨学金制度 -19,100円
		北陸学院高校スカラシップ奨学金制度を利用した場合		
		3年継続して 合計0円/月		